

コンクリートの欠損補修

コンクリ欠損部補強066

型枠なしで厚付け可能

密着力 + 強度 + 追従性で長期耐久！

高粘度の補修剤で垂直面でも垂れにくく厚付けでき、壁面などの欠けてしまった部分の成形も簡単にできます。今まで諦めていた天井や壁面の補修に最適です。



色調 グレー

目的 コンクリート欠損部の補修・補強

用途 ・壁面や天井部などの欠損補修・補強
・コンクリート欠損部の成形

混合比率 主剤：硬化剤 / 5 : 2 (重量比)

使用方法

- ①素地調整を行います。
 - ・もろい躯体(コンクリート)は、ハンマーなどでたたいて剥がしてください。
 - ・補修箇所及び周辺のコリやごみなどを除去してください。
 - ・油分や水分がたまっている場合は除去してください。
 - ・こびりついた油分などがある場合は除去してください。
- ②容器に主剤・硬化剤を5:2(重量比)で入れ3分程度混ぜてください。
※混ぜにくいので攪拌不足のないように注意してください。
- ③ヘラやコテなどを使用してコンクリート面に付着させてください。
※垂直面において2cm×2cmの面に10～12g程度(厚み15～20mm)付着できます。それ以上は自重により垂れる為、注意してください。
※さらに材料を盛りたい場合には、2時間以上経過してから上記の方法と同様に塗布してください。その際は、新たに材料を混合してください。
- ④使用後の容器、工具類はラッカーシンナーで洗浄してください。

注意点

- 主剤・硬化剤は、使用前によく攪拌してください。
- 主剤5に対して硬化剤2の割合(重量比)を必ず守ってください。バランスの悪い配合で使用しますと、硬化不良や密着不良の原因となります。
- 上塗りは塗布後12時間以上経過してから、使用する上塗り塗料の仕様に従って塗装してください。

- 特長**
1. 型枠無しでも成型可能
 2. 垂直面でも垂れにくく厚付け可能
 3. 強化コンクリートをはるかに超える強度

上塗りまでの乾燥時間 12時間以上

硬化時間 約12時間

※乾燥時間は、気温20℃・湿度60%の環境下での目安です。
気温・湿度、作業方法などにより異なる場合があります。

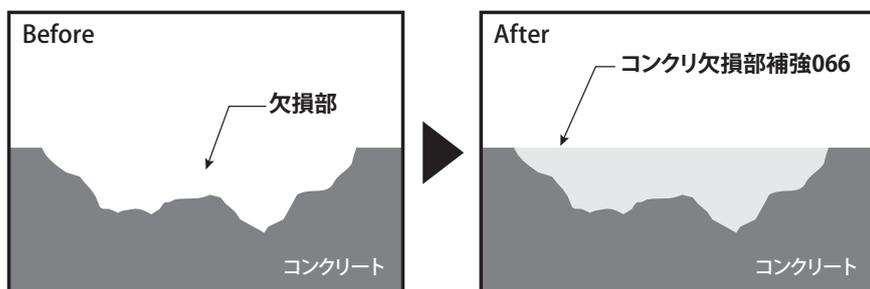
コンクリ欠損部補強066 試験データ

性状

容器内の性状	主剤：グレー色ペースト状固体 硬化剤：ベージュ色ペースト状固体
混合比	主剤：硬化剤 / 5：2(重量比)
ポットライフ	1～2時間(20℃・湿度60%)
塗り重ね可能時間	6時間(20℃・湿度60%)
上塗りまでの乾燥時間	12時間(20℃・湿度60%)
硬化時間	12時間(20℃・湿度60%)

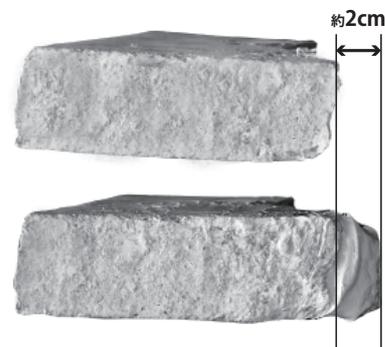
塗膜性能試験データ

試験項目	結果	結果
引張り強度	7N/mm ² (下地破壊)	JIS K 5600-5-7 付着性 (プルオフ法)
曲げ強さ	66.6N/mm ²	JIS A 1106(材齢7日)
圧縮強さ	90.4N/mm ²	JIS K 7181(材齢7日)
引張り強さ	72.8N/mm ²	JIS K 7161-1(材齢7日)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600-5-3 1kg鋼球 高さ1m 10回以上
耐摩耗性	21mg	JIS K 7204 摩耗輪CS-17、1kg荷重、1000回転
耐揮発油性	異常なし	JIS K 5600-6-1 試験用揮発油1号及び2号にそれぞれ24時間浸漬
耐液体性試験 酸性	異常なし	JIS K 5600-6-1 5%硝酸溶液 480時間浸漬
耐液体性試験 中性	異常なし	JIS K 5600-6-1 5%ナトリウム溶液 480時間浸漬
耐液体性試験 アルカリ性	異常なし	JIS K 5600-6-1 5%水酸化ナトリウム溶液 480時間浸漬



補修剤が欠損部に隙間なく入り込み、しっかり密着し補修・補強します。
柔軟性の高い補修剤がコンクリートのズレに追従し長期間割れを防ぎます。

■ 型枠無しで厚付け可能!



※カタログに記載されている内容は、予告なく変更する場合があります。

【販売元】

【製造元】

再生・延命化への技術革新 — 鉄、コンクリート…

株式会社 染めQテクノロジー

〒306-0313 茨城県猿島郡五霞町元栗橋5971

TEL.0280-80-0005 (代) FAX.0280-80-0006 (代)

E-mail:support@somayq.com http://www.somayq.com